

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	微生物検査学1 (Laboratory Microbiology 1)		
ナンバリングコード	S20326	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 標準レベル / 臨床検査学
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S008601	クラス名	-
担当教員名	中野 忠男		
履修上の注意、 履修条件	1年次の「微生物学」の教科書(参考文献:メディカルサイエンス 微生物検査学)と講義ノートを読みかえし、適宜復習すること。		
教科書	最新 臨床検査技師講座 微生物／臨床微生物学(医歯薬出版) プリント配布		
参考文献及び指定図書	メディカルサイエンス 微生物検査学(第二版)(近代出版)		
関連科目			

○基本情報		
授業の目的	1.通性菌と偏性菌、好気性菌と嫌気性菌と抗酸菌の違いを理解するとともに、主な病原細菌・酵母様真菌について、それぞれグラム染色をはじめ主な染色法および使用培地と培養法を説明できる。 2.主な薬剤耐性菌を列挙し抗菌薬に対する耐性機序を理解するとともに、薬剤感受性試験を説明できる。 3.適切な検査材料の採取方法および感染防御について説明できる。	
	臨床で問題となる通性嫌気性菌、偏性好気性菌、偏性嫌気性菌と抗酸菌および酵母様真菌について、適切な検査材料を安全に採取する方法および感染防御の方法を学ぶ。また、それぞれグラム染色性、発育条件、生化学的性状、病原性を指標として菌を分類し、薬剤感受性試験、検出のための培養法、その他の検出法についての知識を身に付ける。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目		
実務経験のある教員による授業科目	実務経験25年以上	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】				
【ディプロマ・ポリシー2】	②幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	70点	30点	
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) 成績評価は定期試験・小テストおよび授業態度等で成績評価基準に沿って判定する。学習成果・課題のフィードバックとしては小テスト等終了の後、必要に応じて解説を行うと共に理解度が不十分な学生に対しては個別に対応する。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	微生物検査学1 (Laboratory Microbiology 1) 中野 忠男	授業コード	S008601
学修内容				
1. 検査材料別検査法の概略				
検査材料別検査法に関して主に材料採取および保存と輸送、感染防御の方法、検査の概要について学ぶ。				
予習	教科書「微生物検査法の概略」「病院感染」参考書「臨床検査技師による検体採取業務の追加行為」を読み予		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
2. 好気・通性嫌気性グラム陽性球菌(1)				
好気・通性嫌気性グラム陽性球菌のうち主にスタフィロкокカス属、ミクロкокカス属について学ぶ。				
予習	教科書「好気性または通性嫌気性グラム陽性球菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
3. 好気・通性嫌気性グラム陽性球菌(2)				
好気・通性嫌気性グラム陽性球菌のうち主にストレプトкокカス属、エンテロкокカス属について学ぶ。				
予習	教科書「好気性または通性嫌気性グラム陽性球菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
4. グラム陰性球菌・球桿菌				
グラム陰性球菌・球桿菌のうち主にナイセリア科、モラクセラ科について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陰性球菌および球桿菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
5. グラム陰性、通性嫌気性桿菌(1)				
グラム陰性、通性嫌気性桿菌のうち主に腸内細菌科(エシェリキア属)について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陰性、通性嫌気性の桿菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
6. グラム陰性、通性嫌気性桿菌(2)				
グラム陰性、通性嫌気性桿菌のうち主に腸内細菌科(シゲラ属、サルモネラ属)について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陰性、通性嫌気性の桿菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
7. グラム陰性、通性嫌気性桿菌(3)				
グラム陰性、通性嫌気性桿菌のうち主にその他の腸内細菌科、ビブリオ科について学ぶ。				
予習	グラム陰性、通性嫌気性桿菌(3) : その他の腸内細菌科、ビブリオ科。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	
8. グラム陰性、通性嫌気性・好気性桿菌				
グラム陰性、通性嫌気性・好気性桿菌のうち主にエロモナス属、パストツレラ属、ヘモフィルス属、シュードモナス属について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陰性、通性嫌気性の桿菌」「グラム陰性、好気性の桿菌」を読み予習する。		約2時間	
復習	講義内容をノートにまとめる。		約2時間	

○授業計画	科 目 名	微生物検査学1 (Laboratory Microbiology 1)	授業コード	S008601
	担当教員	中野 忠男		
学修内容				
9. グラム陰性、好気性桿菌、微好気性菌				
グラム陰性、好気性桿菌、微好気性菌に関して主にバークホルデリア属、ステノトロホモナス属、アルカリゲネス属、アシネトバクター属、ボルテデラ属、ブルセラ属、フランシセラ属、カンピロバクター属、ヘリコバクター属について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陰性、好気性の桿菌」「グラム陰性、微好気性のらせん菌」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
10. グラム陽性、有芽胞菌、無芽胞				
グラム陽性、有芽胞菌、無芽胞菌に関して主にバシラス属、リステリア属、コリネバクテリウム属について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陽性、好気性の桿菌」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
11. 偏性嫌気性菌(1)				
偏性嫌気性菌に関して総論と主に嫌気性グラム陽性球菌、嫌気性グラム陰性球菌、嫌気性グラム陽性無芽胞桿菌について学ぶ。				
予習	教科書「偏性嫌気性菌」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
12. 偏性嫌気性菌(2)				
偏性嫌気性菌のうち主にバクテロイデス属、プレボテラ属、ポルフィロモナス属、フソバクテリウム属、クロストリジウム属について学ぶ。				
予習	教科書「嫌気性グラム陰性桿菌」「嫌気性グラム陽性有芽胞桿菌」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
13. 抗酸菌				
抗酸菌のうち主にマイコバクテリウム属、ノカルジア属について学ぶ。				
予習	教科書「グラム陽性、好酸性の桿菌」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
14. 酵母様真菌				
酵母様真菌のうち主にカンジダ属、クリプトコッカス属について学ぶ。				
予習	教科書「真菌学」を読み予習する。			約2時間
復習	講義内容をノートにまとめる。			約2時間
15. まとめ				
まとめ。				
予習	講義ノートに一通り目を通しておく。			約2時間
復習	重要ポイントを講義ノートにチェックし確認し理解を深める。			約2時間
16. 期末試験				
予習				
復習				